

シンポジウム
東日本大震災に学ぶこれからの環境工学

2012年3月12日

日本建築学会
環境工学委員会

東日本大震災に学ぶこれからの環境工学

目次

■主旨説明 佐土原聡（環境工学委員会委員長：横浜国立大学）

■都市環境 WG の経過報告

①WG 活動報告

村上公哉（都市環境 WG 主査：芝浦工業大学） 1

②地域・都市のコンパクトデザイン —コンパクトな都市構造の評価とそのデザイン—

田中貴宏（広島大学） 5

③地域・都市のパッシブデザイン —エネルギー消費を最小化する地域・都市づくりにむけて—

成田健一（日本工業大学） 9

④都市生活・都市機能の維持・継続（BCP&DCP） —「建物・地域機能継続計画」策定の必要性—

増田幸宏（豊橋技術科学大学），稲垣景子（横浜国立大学） 17

⑤地域・都市エネルギーシステムの変革 —分散型のエネルギーシステムの実現—

奥宮正哉（名古屋大学），田中英紀（中部大学），小林哲哉（名古屋大学），
深野純一（名古屋大学） 25

⑥地域・都市エネルギーシステムの変革 —都市のエネルギー需要デザイン—

下田吉之（大阪大学），山口容平（大阪大学） 31

■住宅・建築環境 WG の経過報告

①WG 活動報告

田辺新一（住宅・建築環境 WG 主査：早稲田大学） 35

②これからの生き方・住まい方と建築環境

宿谷昌則（東京都市大学） 39

③熱環境から考える「省エネ・快適—自給エネ・安全」の両立

鈴木大隆（北方建築総合研究所） 47

④節電環境下のオフィス照明

望月悦子（千葉工業大学） 53

⑤住宅・建築照明のこれから

吉澤 望（東京理科大学） 59

⑥仮設住宅における室内空気質の実態

柳 宇（工学院大学） 65

⑦水環境における震災復興対策と今後の環境対策について

本郷智大（山形県立産業技術短期大学） 73

⑧建築設備の設計者の立場から

高井啓明（竹中工務店） 77